

特定非営利活動法人まちづくりサポートネット元気な入間

平成25年度事業報告

1. まちづくりネットワークの形成に係る事業	1
1-1. 窓口サービス事業	1
1-2. 団体交流事業	2
2. 協働のまちづくりの促進に係る事業	5
2-1. 市民提案型協働事業団体支援事業	5
2-2. 企業協働事業	6
3. 市民活動拠点の充実に係る事業	6
3-1. センター活性化事業	6
3-2. 情報提供（情報誌）事業	7
3-3. 情報提供（ホームページ）事業	7
3-4. 相談サービス事業	8
3-5. 市民活動情報ポータルサイト構築事業	8
4. 新しい公共の担い手づくりに係る事業	9
4-1. 研修講座事業	9
4-2. 情報力養成事業	11
4-3. ITプラットフォーム事業	11
4-4. 職員研修事業	11
4-5. 新しい公共モデル事業	13
5. 事務局	15

1. まちづくりネットワークの形成に係る事業

1-1. 窓口サービス事業

(1) 事業の内容

- ・入間市市民活動センター窓口相談業務として、登録活動団体・市民個人などに対して窓口での相談および各種サービスを行い、市民活動が活性化できるように支援する。
- ・市民活動に関する相談（協働事業、NPO 法人設立など）チラシ・ポスター掲示の管理、施設利用状況の把握と分析、コミュニティカフェの運用など。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：幸森康夫
- ・メンバー：木内勝司・大杉直行・宇野藍子・佐藤 享・渡部直也・山増智子・石川和子

(3) 事業実施状況

- ・下記時間帯において、年末・年始の市民活動センターの休館日を除いて窓口サービス対応を行った。
 - 〈月曜日～金曜日(祭日も含む) 午前 10 時～午後 5 時 15 分〉
 - 〈土曜日・日曜日 午後 1 時～午後 5 時 15 分〉
- ・この時間帯において、市民活動相談・IT 相談対応、その他の市民活動に係わるサービスを実施した。
- ・まちづくりサポートネット元気ないるま事務所において、コミュニティカフェのサービスを実施した。
- ・その他、下記の業務を実施した
 - ① 市民活動センター宛のメールのチェックと対応
 - ② ロビーの市民活動センター登録団体からのチラシの受付と掲示
 - ③ 市民活動センター利用団体の利用状況の記録入力
 - ④ 同登録団体情報の整理、メールボックスの管理
 - ⑤ 市民活動センターへの電話問い合わせ対応
 - ⑥ 市民活動専門相談への連絡調整
 - ⑦ 市民活動センターホームページの運営管理
 - ⑧ その他市民活動支援業務

(4) 市民活動センターの利用状況

- ・市民活動センターの利用状況を図-1 に示す。
- ・利用者人数、活動室の稼働率も増加している。
- ・市民活動センターロビーへのチラシやポスターの掲示依頼は増加してきている。
- ・以上から、市民活動センター活性化への期待も高まってきていると思われる。

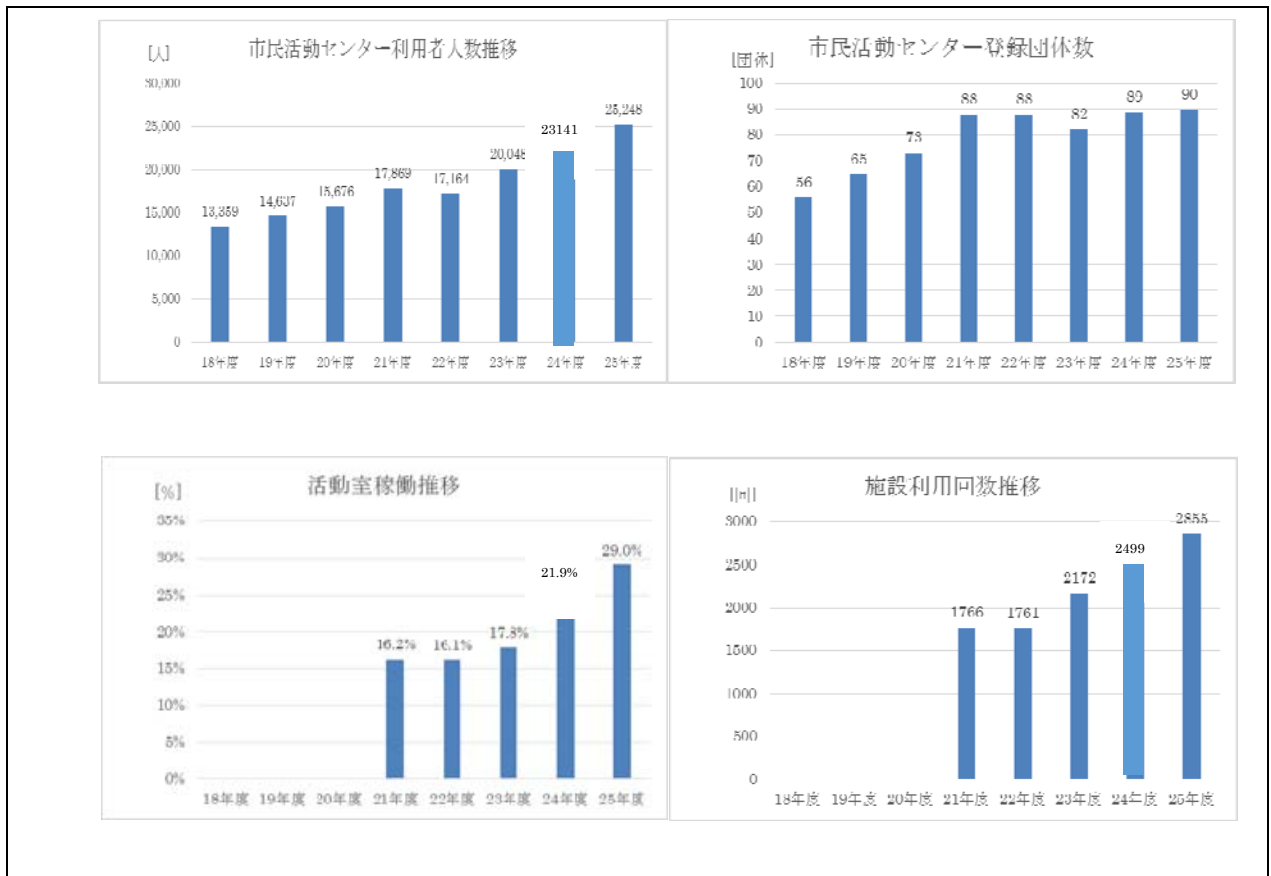


図-1 入間市市民活動センターの利用状況

1-2. 団体交流事業

(1) 事業の内容

- ・登録活動団体の相互の交流を深めるために団体交流会を開催し、団体相互のネットワークづくりや団体活動の支援、センターのよりよい利用に取り組む。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：大杉直行
- ・メンバー：山増智子・木内勝司・宇野藍子・人見友章・石川和子

(3) 実施状況

- ・団体交流会を年2回開催した（6月29日および2月23日）。
- ・各回の実施状況は次のとおり。

① 第1回登録団体交流会

日時：平成25年6月29日（土）

会場：入間市市民活動センター 活動室 1

内容：介護福祉・子育て・まちづくり関係の3グループに分かれて、それぞれ自己紹介の後に、それぞれの団体が抱えている課題やこれからの抱負など意見交換を行なった。

参加：30団体・51名

<全体概要>

多くの課題が指摘されたが、分野別の話し合いは有意義であった。話し合う時間がたりない、年4回ぐらい分野別の話し合う機会を設けて欲しい、団体の活動報告を聞きたい、リーダーの役割など団体活動の進め方などについて講義を聞きたいなど、活発な意見が出された。

<グループ別の意見概要>

○介護福祉系

- ・後任者やグループが減少している。
- ・力仕事が多いのに男性が少ない。
- ・認知度を上げるための広報活動にも苦勞している。

○子育て系

- ・PRがうまくいっていない。
- ・HPを持っていると市報に掲載できない等の問題もある。
- ・市民活動センターのホームページはあまり見ない。
- ・生涯学習掲示板は掲示するための手続きが面倒。
- ・自分達でネットワークを作り、互いのチラシを配り合うのが効果的。
- ・年1、2回は子育てグループ中心の会合を開きたい。

○まちづくり系

- ・入間市の魅力について、これといって売り出すものが見当たらない。
- ・加治丘陵など自然が豊かで、西洋館などの文化遺産などがあり、治安もいい。
- ・入間市はよその市に比べて市民活動が活発である。
- ・協働事業は個人情報取り扱い等について行政ともめるなど、まだまだ課題も多い。

② 第2回登録団体交流会

日時：平成26年2月23日（日）午後2時～午後4時30分

会場：入間市市民活動センター活動室1

内容：前半はセンター利用者連絡会、後半は仲間の確保・イベントのやり方・市民活動センターの活性化の3グループに分かれてワークショップを行った。

参加：34団体・77名

<全体概要>

センター利用者連絡会では、印刷機及びコピー機の使用料から維持費を引いた剰余金で有料のロッカーを購入するという提案があったが、各団体へのアンケートなどをもとにセンター利用者連絡会の運営委員会で再検討することになった。また、イルミン10周年記念事業の説明があり、出店を希望する団体はイルミン登録更新時に申し込みをする。新しく運営委員を公募することになり、アンケートや10周年申し込みと合わせて応募資料を提出することになった。

グループ別のワークショップでは活発な意見交換が行われた。

<ワークショップ意見概要>

○イベントのやり方

- ・イルミンに会場案内の電子掲示板があるとよい。
- ・イルミンのチラシはジャンル分けてラックに収納するとよいのではないか。
- ・登録団体のメンバーが、イルミン利用者に直接手渡しすると効果的ではないか。
- ・所沢の記者クラブにイベントの案内を出すとイベントの利用者が増える。

○市民活動センターの活性化

- ・イルミンを利用するのは他に適切な場所がないから、市の中心部にあるからなどの理由が多い。
- ・コミュニティカフェでプリンターが利用できるとよい。
- ・元気通信に交流会の様子を掲載してほしい。

○仲間の確保

- ・会員の減少、会員の高齢化が課題。
- ・交流会などを通してお互いを知るきっかけを増やしたい。

③ 市民ギャラリー展

日時：平成 25 年 7 月 16 日（火）～19 日（金）

会場：入間市市民ギャラリー

内容：市民活動センターで活動する団体の紹介を目的としてポスター展を開催した。

参加：28 団体

来場者数

(単位:人)

開催日	午前	午後	計
7 月 16 日（火）	45	15	60
7 月 17 日（水）	29	32	61
7 月 18 日（木）	40	19	59
7 月 19 日（金）	16	21	37
計	130	87	217

まとめ：実施した感想などを入力してください。

- ・多くの団体がポスター展に参加し、田中市長をはじめ市民に団体の活動を PR できた。参加団体や市民に好評だった。
- ・まちサポの会員が当番制で受付をしたが、今後は参加団体にも役割分担をしてもらうなど、全員参加の運営を心掛けたい。

2. 協働のまちづくりの促進に係る事業

2-1. 市民提案型協働事業団体支援事業

(1) 事業の内容

- ・「入間市市民提案型協働事業」について、募集案内、説明会、公開プレゼンテーション、事業報告会など、NPO、市民活動団体等の同事業への申請にかかわる支援を行い、市民提案型協働事業の推進を図る。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：木内勝司 サブリーダー：山下重樹
- ・メンバー：大杉直行・人見友章・石川和子・宇野藍子

(3) 実施状況

- ・入間市市民提案型協働事業に伴う団体支援として、事業の募集案内、説明会、申請サポート、第2次審査公開プレゼンテーション、事業報告会の運営を行った。また、これらのPRのためのチラシ・ポスターを作成した。
- ・募集説明会やプレゼンテーション、事業報告会の参加者との意見交換を通じて、今後の協働のまちづくり事業の展開に向けた成果が得られた。

◎事業説明会（平成26年度事業）

日時：平成25年12月5日（木）①午後2時～、②午後7時～

会場：市民活動センター活動室2

内容：平成26年度事業の説明、質疑応答

参加人数：①11人、②8人

◎事業報告会（平成25年度事業）

日時：平成26年3月19日（水）午後1時～

会場：市民活動センター活動室1

内容：平成25年度に採択された事業を市民活動団体が事業報告を実施

※1団体10分報告、5分質疑応答

参加人数：50人

◎公開プレゼンテーション（平成26年度事業）

日時：平成26年3月26日（水）午後1時30分～

会場：市民活動センター活動室1

内容：平成26年度採択候補事業のプレゼンテーションを実施

参加人数：35人

◎相談

相談件数：12件

内容など：提案書の内容調整や書き方の指導

協働担当課の紹介

2-2. 企業協働事業

(1) 事業の内容

- ・企業との協働により、多くの市民が行き交う商業スペースを活用して、市民活動のPR拠点の拡大を図る。具体的にはイオン入間店を対象として、市民活動カレンダーおよび市民活動のポスターやチラシを掲示板に掲載して市民活動の情報発信を継続する。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：磯田英穂
- ・メンバー：山増智子・木内勝司

(3) 実施状況

- ・イオン入間店2階エレベーターホールに設置した専用掲示板で、市民活動センターでの毎月のイベントの告知、登録団体リスト、まちサポの活動内容等の展示を行った。
- ・「イオン黄色いレシートキャンペーン」に参加し、コミュニティカフェ用の什器等と交換・寄付を受けた。

3. 市民活動拠点の充実に係る事業

3-1. センター活性化事業

(1) 事業の内容

- ・市民活動の拠点の充実をはかる事業の一つとして、市民活動団体等が活動しやすい環境をつくり、市民がより一層元気に活動できるようにする。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：山増智子
- ・メンバー：石川和子・木内勝司

(3) 実施状況

- ・センター利用者連絡運営委員会の開催（2回）

《第1回》

日時：5月16日（木）午前10時～午前11時

会場：市民活動センターコミュニティカフェ

参加者：加治丘陵山林管理グループ 山西、入間おやこ劇場 野田

生涯学習を進める市民の会 室山、まちサポ 山増・木内

内容：第1回登録団体交流会について、印刷会計について

《第2回》

日時：1月29日（水）午前10時～午前11時30分

会場：市民活動センターコミュニティカフェ

参加者：加治丘陵山林管理グループ 山西、入間おやこ劇場 野田

生涯学習を進める市民の会 室山、まちサポ 山増・木内

内容：第2回登録団体交流会について、印刷会計について

- ・交流会にて、センター利用者連絡運営委員会の報告
〈第1回登録団体交流会〉

日時：平成 25 年 6 月 29 日（土）午後 2 時～

内容：メールボックスの名札について

活動室の予約について

市民活動センターについて

〈第 2 回登録団体交流会〉

日時：平成 26 年 2 月 23 日（日）午後 2 時～

内容：有料のロッカーの購入について

イルミン 10 周年記念事業の出店について

新しく運営委員の公募について

- ・各活動室にイルミンルールを掲示（貸出備品など）
- ・7月にコミカフェ農園をつくる→ゴーヤを栽培し、緑のカーテンをつくり節電に協力
- ・11月頃よりイルミン庭園のゆずを収穫して来場者へのおすそ分けやゆずはちみつをつくり、コミカフェの季節限定のメニューにした。
- ・出張コミュニティーカフェ→講演会や交流会等に出向き場を和ませた。

3-2. 情報提供（情報誌）事業

(1) 事業の内容

- ・市民活動センターから発信する情報や活動の記録的な活字媒体として、定期的に情報誌・市民活動センター「元気通信」を発行する。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：幸森康夫
- ・メンバー：大杉直行・木内勝司・渡部直也
- ・記事作成は、原則として各事業担当者、登録団体への原稿依頼は大杉直行

(3) 実施状況

- ・NL第16号を10月10日付で発行

【内容】①市民活動の情報源は ②市民活動センターの窓口業務について ③いるまを元気にする人材塾 ④第1回登録団体交流会 ⑤ポスター展 ⑥入間市民ひとばオープン ⑦活動団体紹介：入間市の文化遺産をいかす会、なでしこ女性史研究会 ⑧センターからのお知らせ

- ・NL第17号を1月29日付で発行

【内容】①まちづくり勉強会 ②いるまを元気にする人材塾 ③団体紹介：ぶつし里山会、いるま傾聴ボランティアそよ風 ④センターからのお知らせ

3-3. 情報提供（ホームページ）事業

(1) 事業の内容

- ・市民活動情報の情報発信を行う。
- ・市民活動団体情報を充実させ、活発なまちづくり活動を支援する。
- ・市民活動情報ポータルサイト構築により、情報共有等の連携を図る。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：宮越喜彦
- ・メンバー：渡部直也・佐藤 享・宇野藍子

(3) 実施状況

- ・市民活動センターホームページについて、毎月のトップページ「お知らせ」の更新、各お知らせ記事、講座等の報告記事の掲載、不正なコメント書き込みに対する削除等の管理を行った。
- ・年間を通じて月の初めまでにはその月分の更新作業を実施。また、団体等からの情報の提供が窓口にあったものについては適宜ホームページの「お知らせ」にアップし、トップページの表内に追記した。

3-4. 相談サービス事業

(1) 事業の内容

- ・市民活動に関する各種相談を実施して、市民活動団体の活動力向上を促進する。
- ・相談内容として、①NPO 組織運営に係る諸課題や協働のまちづくり等に関する一般相談、②活動団体の情報発信や IT 技術に関する情報相談を実施する。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：木内勝司
- ・メンバー：幸森康夫・渡部直也・宇野藍子

(3) 実施状況

- ・市民や団体を対象に、一般相談 51 件、情報相談 26 件、合計 77 件を実施した。
- ・相談内容として、一般相談では活動の活性化、新メンバーの確保、メンバーの高齢化対応など市民活動の具体的な活動に係わる相談、新たな市民活動団体の立ち上げや法人化に向けた相談などがあった。また、市民提案型協働事業の提案内容に関する相談があった。
- ・情報相談では、パソコンのスキルに関する個人対応レベルの相談も多かった。このため、今後は市民活動に活かせる研修講座での対応について検討していきたい。

3-5. 市民活動情報ポータルサイト構築事業

(1) 事業の内容

- ・市民活動への市民参加／参画を促進するために、市民活動団体等の各種情報を一元的に掲載する。
- ・市民相互のネットワーク形成を支援する双方向型ポータルサイトをインターネット上に構築する。
- ・24 年度に実施した 3 つのサービス（イベント紹介、活動団体紹介、よろず掲示板）をもとに、ステップ 2 として拡張／双方向機能を追加すると共に、サイト普及促進を継続し、活動団体および市民の利用促進を図る。
- ・入間団塊元気サイト事業を市民ポータルサイトに組み入れた。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：渡部直也
- ・メンバー：宮越喜彦、佐藤享、宇野藍子

(3) 実施状況

- ・期間中7回の検討会を開催し、自治文化課との打ち合わせを行った。
- ・サイト拡張機能として利用者が活用するための双方向サービス、継続的なコンテンツ掲載方法などを検討。
- ・サイトの双方向サービス（掲載記事へのコメント投稿、会員登録フォーム、アンケート利用フォームなど）を拡充。
- ・利用者の拡大に備えて「利用者の利用規定」を策定。
- ・コンテンツの統一掲載フォームを適用して公民館を主体にイベント 568 件、市民活動センター登録団体を主体に、市民活動団体 79 件、よろず掲示板で 10 件の案内を紹介した。
- ・ポータルサイトの普及促進として、9月の広報いまま掲載、2月の団体交流会での説明、3月のサイト利用講習会などを実施した。

年 月	イベント	団体	掲示板
5 月	120		
6 月	70		
7 月	65		4
8 月	44	6	3
9 月	69		
10 月	33	3	1
11 月	53	1	1
12 月	40		
26 年 1 月	29	69	
2 月	45		1
年間件数	568	79	10



4. 新しい公共の担い手づくりに係る事業

4-1. 研修講座事業

(1) 事業の内容

- ・市民や市民活動団体、市民活動センター登録団体等を対象とした研修講座を実施し、協働のまちづくりの実践、元気な入間の実現に向けて、市民活動に必要な知識の習得、意識の醸成やスキルアップを図る。
- ・協働のまちづくり実践講座として、市民や市民活動団体を対象に、協働のまちづくり活動に取り組むための勉強会や公開型の内部研修を実施する。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：木内勝司 サブリーダー：人見友章、
- ・メンバー：大杉直行、杉山若江、幸森康夫、川名千鶴子、山増智子、宇野藍子、石川和子

(3)実施状況

- ・地域福祉シンポジウム(1回)、まちづくり勉強会(6回)、公開研修講座(7回)を行った。
- ・地域福祉シンポジウム

「わがまちは皆(みんな)でつくろう」

～少子高齢化が進む中で「助け合うまち入間」をどうしたら実現できるか～

日時：平成25年10月12日(土) 午後2時～午後4時

場所：入間市市民活動センター(イルミン) 活動室1

内容：地域福祉シンポジウム

①基調講演「地域でどう支えあうか」

講師：菱沼 幹男(日本社会事業大学専任講師・学科長)

②活動報告「私たちはこういう活動をしています」

講師：河野 博明(所沢市・福祉の会とんからりん代表)

松下 庄一(入間市・ささえあい東藤沢会長)

③パネルディスカッション

コーディネーター：菱沼 幹男

パネラー：河野 博明、松下 庄一

佐藤 直子(入間市社会福祉協議会)

参加人数：50人

まとめ：地域支えあいの仕組みについて理解が進み、入間市においてまちづくり活動として取り組む重要性について参加者の共通認識が得られた。

- ・まちづくり勉強会

日時：平成25年11月2日～平成26年2月8日(各回土曜日) 午後2時～午後4時

【全6回】(ただし、第6回目は雪のため中止)

場所：市民活動センター 活動室2

内容：

日 程	講 師	テーマ	参加人数
11月2日	入間市視覚障害者ガイドヘルプの会 「あいあい」 森本 文江 さん	活動を通して思うこと	18
11月16日	いるまファミリー・サポート・センター 遠藤 真奈美 さん	広がっています助け合う 子育て	11
12月14日	つながろう入間 岡崎 幸子 さん	ボランティア活動に魅力はあるのか	7
1月11日	NPO 法人加治丘陵山林管理グループ 大山 博 さん	—	12
1月25日	悠友会 奥田 正人 さん	活動の進め方	8
2月8日	ザ・架け橋、ストーリー工房 山下 英雄 さん	大雪のため中止	—

まとめ：市民活動団体の具体活動について相互理解が進むとともに、まちづくり活動の課題についての共通認識が得られた。

・公開研修講座

組織運営や事業実施の方策など共通する課題を洗い出し、解決のヒントの発見の場となるように「まちサポ」をまな板に上げて解剖して具体案を探る。

日時：平成25年9月9日～12月9日（各回月曜日、ただし9/24のみ火曜日）
午後7時～午後8時30分（全7回）

場所：市民活動センター 1階ミーティングコーナー及びコミュニティカフェ

内容：

日 程	内 容	講 師	備 考	参加人数
9月9日	元気な入間と まちサポのミッション	木内 勝司	まちサポ代表理事	10
9月24日	まちサポの業務範囲	幸森 康夫	まちサポ事務局長	8
10月7日	協働事業と中間支援	鳥山 政之 市川 一博	自治文化課課長 地域振興担当	9
10月21日	まちサポの広報	宮越 喜彦	まちサポ広報担当	7
11月11日	市民活動のスキル	犬塚 裕雅	まちサポスキルアップ担当	7
11月25日	入間の市民活動①	川名千鶴子 杉山 若江	コーディネート担当	7
12月9日	入間の市民活動②	大杉 直行 山増 智子	センター運営・活性化担当	7

4-2. 情報力養成事業

(1) 事業の内容

- ・市民のまちづくり活動を支援するため、市民活動を行う上で必要な ICT を利用した各種の情報発信技術、ICT の活用方法についての講座・セミナーを開催する。
- ・デジカメ講座やブログ講座など一般市民向け講座、自治会向けの情報発信講座、ICT 技術について、まちサポ内部の技術力アップのための講座などを実施する。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：佐藤享
- ・メンバー：渡部直也・宮越喜彦・宇野藍子

(3) 実施状況

- ・パワーポイント基礎講座を実施した。

日時：4月13日（土）午後2時～4時

会場：市民活動センター活動室2

内容：パワーポイントを活用した活動報告の方法

参加人数：8人

まとめ：パワーポイントの使い方を習得してもらい、今後の活動に役立つスキルアップにつなげることに貢献できた。

4-3. ITプラットフォーム事業

(1) 事業の内容

- ・まちづくりに関わる団体のホームページ構築／運用支援やメールやオフィス作業関連のIT技術に関して支援を行ない、市民活動団体の情報発信基盤強化を支援する。
- ・市民活動団体の活動目的に沿ったIT支援法の企画・提案、具体的なホームページ構築／運用支援、レンタルサーバの設置、ドメイン名取得、その他関連するIT支援などを実施する。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：渡部直也
- ・メンバー：佐藤 享、宮越喜彦、宇野藍子

(3) 実施状況

平成25年度ITプラットフォーム事業の実施状況

テーマ／団体名	内容／担当	実施状況
①社協IT環境支援 (入間市社会福祉協議会)	いるま社協のPC、メール、HP等のIT環境を支援 担当：渡部、佐藤、宇野、他	組織図などのHP改造、ページの最新化などに対応。更にサーバ管理支援を実施
②子育てわくわくマップサイト運用支援 (子育て情報発信隊)	22年度構築したサイトの運用支援を継続 担当：渡部、宇野、宮越	マップの広告バナーを新規製作、他のサイト改善を実施し、依頼者の要望に応えた
③荒川流域ネットワーク サイト支援 (NPO 法人荒川流域ネットワーク)	24年度に構築したサイトの運用支援 担当：宮越	サイトの運用支援を実施し、依頼者の要望に応えた
④親子劇場サイト構築等 (いるま親子劇場)	従来サイトから新規構築の相談があり、製作依頼を受ける 担当：宮越	まちサポのIT専門性を活かしたサイト構築を実施、依頼者から高く評価された

4-4. 職員研修事業

(1) 事業の内容

- ・入間市役所新人職員の研修の一環として、まちづくりに関する協働の考え方や視点を学ぶことを目的として実施する。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：犬塚裕雅
- ・メンバー：木内勝司・山増智子・川名千鶴子

(3) 実施状況

- ・10月3日(木)に、協働に関する考え方を習得することをねらいに、入間市役所新人職員を対象として職員研修を市役所5階501会議室で実施した。
- ・ロールプレイング方式で、職員と市民のグループに別れ、討議を進めるワークショップを行った。

テーマ：①観光領域、②次世代育成領域

4-5. 新しい公共モデル事業

(1) 事業の内容

- ・新しい公共モデル事業として、様々な地域課題の解決・ニーズへの対応を目的とするモデル事業について提案する。

(2) 事業実施体制

- ・プロジェクトリーダー：木内勝司
- ・メンバー：犬塚裕雅、幸森康夫、川名千鶴子

(3) 実施状況

- ・埼玉県「共助社会づくりモデル事業」に応募し、「入間を元気にする人財塾の共同運営」が補助事業に採択された。

◆入間市を元気にする人財塾の共同運営

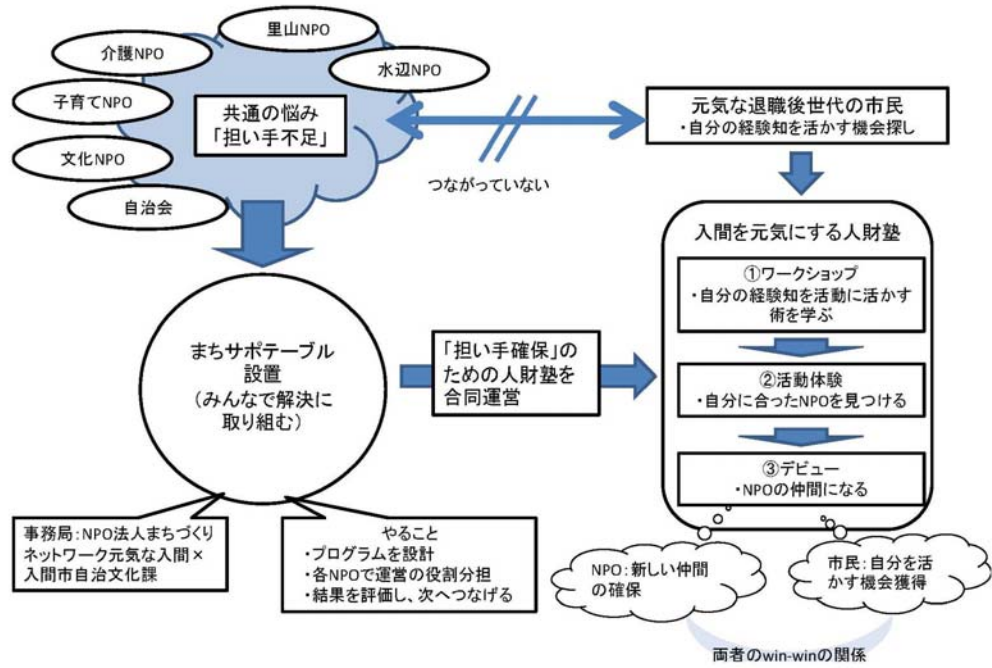
- ・連携先：入間市（担当課：自治文化課）
- ・市民活動団体 12 団体と連携してまちサポテーブルを 6 回開催し、プログラム内容を検討したほか、人財塾の活動の振り返りを行った。
- ・自治会を通じて全世帯に回覧した結果、人財塾に 36 人の応募があった。
- ・35 人が入塾し、3 回のワークショップおよび 12 団体が提供する体験プログラムまでを 25 人が修了した。
- ・修了生のうち、10 人が連携した 4 市民活動団体に入会し、10 人がまちサポサポート会員に入会した。



期 日	内 容	参加人数	備 考
10 月 13 日（木） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分	ワークショップ 開講式、基礎講座	32 人	9 団体
11 月 7 日（木） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分	ワークショップ 市内 N P O の活動内容、体験説明	30 人	10 団体
11 月 21 日（木） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分	ワークショップ 屋台村にて N P O 等が体験詳細説明	30 人	11 団体
11 月 26 日（火）～ 1 月 19 日（日）	各団体にて体験プログラム	25 人	12 団体
1 月 23 日（木） 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分	修了式	30 人	10 団体

※ワークショップ及び修了式は、市民活動センター活動室 1 で実施

入間を元気にする人財塾の全体像



まちサポテーブル: 2013年7月～2014年2月 入間を元気にする人財塾: 2013年10月～2014年1月



修了式の集合写真

5. 事務局

(1) 事務局の内容

- ・ 会員相互の情報交換、意見集約の場として全体会、理事会、総会を開催する。
- ・ 事業進捗状況を管理する。

(2) 事務局体制

- ・ リーダー(事務局長)：幸森康夫
- ・ メンバー：木内勝司、大杉直行、宇野藍子

(3) 実施状況

- ・ 理事会、全体会、総会の日程管理、会員全員へ周知、運営、議事録作成
- ・ まちサポ会計管理、毎月の謝金支払いを実施(銀行口座振込み)
- ・ 法人のホームページ管理

会議の開催

区 分	開 催 日	備 考
総 会	5月31日(第5回)、9月10日(第6回)、3月20日(第7回)	
理 事 会	5月31日(第16回)、6月8日(第17回)、7月31日(第18回) 8月28日(第19回)、10月28日(第20回)、 2月20日(第21回)	
全 体 会	7月10日、7月31日、8月28日、10月28日 1月30日、2月20日	